



学芸大附属図書館に おける利用者サービスの取組み

東京学芸大学附属図書館 利用者サービス係 小野令耶



目次

- ・自己紹介
- ・東京学芸大学附属図書館について
- ・事例紹介
 - ①学習サポーター
 - ②ラーニングコモンズ(図書館改修・増築)
 - ③さまざまな取り組み
デジタル書架ギャラリー、
オンライン朝読書ルーム、学芸本ガチャ

附属図書館キャラクター
まなぶんぶん



東京学芸附属図書館について①

■東京学芸大学について

1学部(教育学部)、1専攻科、2研究科からなる
教員養成系単科大学

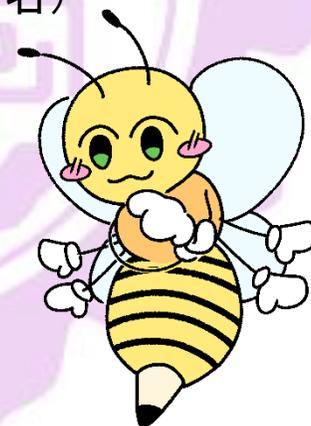
学生数:5221名 ※令和4年5月現在

(学部生4375名、修士課程238名、教職大学院366名、博士課程169名、特別専攻科16名、その他57名)

教職員数:817名 ※令和4年5月現在

(大学教員263名、事務・技術系職員214名、附属学校運営参事1名、附属学校教員339名)

所在地:東京都小金井市(小金井キャンパス)



東京学芸附属図書館について②

■基本情報

開架図書冊数: 約142,000冊

総面積: 8,025m²

座席数: 720席

所在地: 東京都小金井市(小金井キャンパス)

■フロア構成

3階	個人学習フロア: 逐次刊行物(雑誌)
2階	(グループ学習)、個人学習フロア: 図書
1階	グループ学習、個人学習フロア: 教科書、児童図書
書庫	図書、逐次刊行物(バックナンバー)、貴重書

東京学芸附属図書館について③

■ 図書館組織構成

- ・ 附属図書館長(大学史資料室長兼任)
- ・ 学術情報課長
- ・ 学術情報課副課長(アーカイブ室長兼任)
- ・ 学術企画係: 総務
- ・ 学術リソース管理係: 図書・雑誌の受入、登録、管理など
- ・ 利用者サービス係: カウンター業務、レファレンス業務、セミナー対応、ILL業務など
- ・ アーカイブ室アーカイブ係
- ・ 専門職員
- ・ 課付職員



自己紹介

年度	所属	主な業務
2013年8月～2016年3月	東京学芸大学教育研究支援部 学術情報課雑誌情報係	雑誌の契約、受入、装備など
2016年4月～2018年3月	同 利用者支援係	カウンター業務、利用者対応、 施設整備など
2018年4月～2019年3月	同 情報リテラシー係	レファレンス業務、セミナー対応、 ILL業務、学習サポート管理など
2019年4月～2020年3月	同 総務部学術情報課 情報リテラシー係	同上 (改組による所属部変更)
2020年4月～現在	同 利用者サービス係	利用者支援係および情報リテラ シー係が担当していた業務全般 (改組による係統合、名称変更)

改修WG、選書WG、アウトリーチWG、増築WG、システムリプレースWG、
MOL (https://note.com/mol_expg)

利用者サービス、リテラシー、コモンズ

利用者サービス リようしゃさーびす

図書館サービスにおいて、利用者に直接提供される各種の働きかけ、資料の収集、組織、保存といった機能に基づくテクニカルサービス（間接サービス）と対比して捉えるのが一般的である。すなわち、資料ならびに情報の提供機能を図書館が果たすために行う諸活動が、ここに含まれる。主たるサービスとしては、利用者の資料閲覧や貸出にかかわる業務、レファレンスサービス、対象者別に展開される諸サービス、利用者の資料利用に関連した集会活動や施設提供をあげることができる。また、アウトリーチサービスや図書館利用教育も、ここに含めて論議することが可能である。

学習サポーター①

【2011～2020年度】

雇用条件：

本学修士課程以上の在学学生

活動内容：

- ・レポート・論文・卒論の相談受付
- ・各種セミナーの開催
- ・学生協働関連イベントへの参加
- ・ラーニングコモンズの整備



学習サポーター②

【2021年度～現在】

雇用条件:

本学学部2年以上の在籍生

活動内容:

- ・セミナー企画
- ・展示企画
- ・ラーニングコモンズ管理
- ・利用案内
- ・図書館ウェブサイト、
SNS (twitter・Instagram) の更新



学習サポート③ —2021年度秋学期—



触れてみよう、絵本の世界

～大人になった今だからこそ、絵本が面白い！～

「食べ物」「動物」「言葉・詩」「疲れているあなたへ」
「家族」の5つのテーマに沿って絵本を中心とした展示



図書館ってどう使うの？

～基本の使い方と教育実習に向けた活用法～

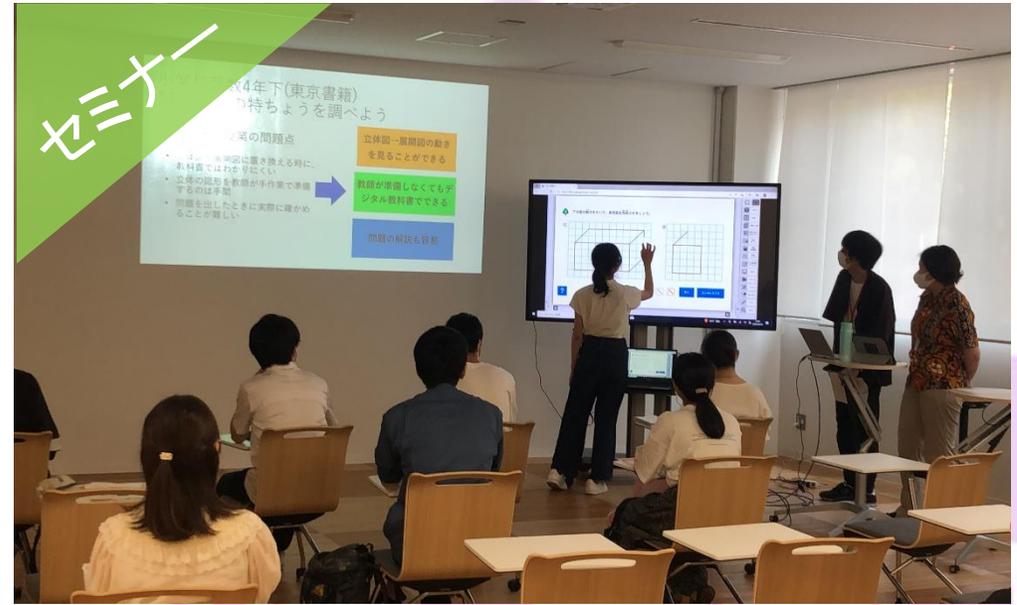
図書館の基本的な使用方法と教科書コーナーや
教育実習図書コーナーを紹介するセミナー

学習サポータ④ —2022年度春学期—



サークル×本展

新しい趣味・仲間と出会う場の提供を目的に、学内のサークルから参加団体を募り、団体紹介と活動に関係したおすすめ本を展示した。



デジタル教科書セミナー

2022年4月から図書館内で利用できるデジタル教科書が大幅に増えたことを受け、デジタル教科書や電子黒板の使い方を学べるセミナーを行った。

学習サポータ④

■秋学期の予定

- 11月に実施される図書館総合展の第7回全国学生協働サミットに参加予定

学生協働のメリット

- 学生目線のニーズや、学生の現況、現状の図書館に対する意見や要望、普段どのように使っているかなどを知ることができる
- 大学のカリキュラムについて学ぶ機会になる

学生協働の注意点

- 学生の自主性に任せる部分と、職員の方で管理が必要な部分の見極め

* 他の大学の事例なども参考にして有効そうな手法は積極的に取り入れていく

ラーニングコモンズ①

■基本情報

所在：図書館1階

面積：1階フロアの約三分の二

附属図書館改修に伴い、
2015年4月オープン

附属図書館増築に伴い、
2021年6月リニューアルオープン



ラーニングコモンズ②

■ラーニングコモンズ関連年表

年度	改修・増築関連	ラーニングコモンズ関連
2013年～	改修WG 活動開始	ラーニングコモンズ検討開始
2014年6月～2015年3月	附属図書館改修工事	
2015年4月～2015年5月	附属図書館プレオープン(4/27) リニューアルオープン(5/11) リニューアルオープン式典(5/19)	ラーニングコモンズオープン
2019年9月～	増築WG 活動開始	新ラーニングコモンズ検討開始
2020年1月～2021年5月	附属図書館増築工事	
2021年6月	リニューアルオープン	新ラーニングコモンズ リニューアルオープン
2022年1月	リニューアルオープン式典(1/11)	

ラーニングコモンズ③

■改修WG時代

○訪問調査(見学)

ラーニングコモンズ検討のため訪問調査を実施

- ・大阪大学附属図書館 総合図書館
- ・大手前大学メディアライブラリーCELL
- ・同志社大学良心館ラーニングコモンズ
- ・立教大学池袋図書館
- ・明治大学和泉図書館
- ・東京工業大学附属図書館



ラーニングコモンズ

学びの機会を生み出して いくための空間

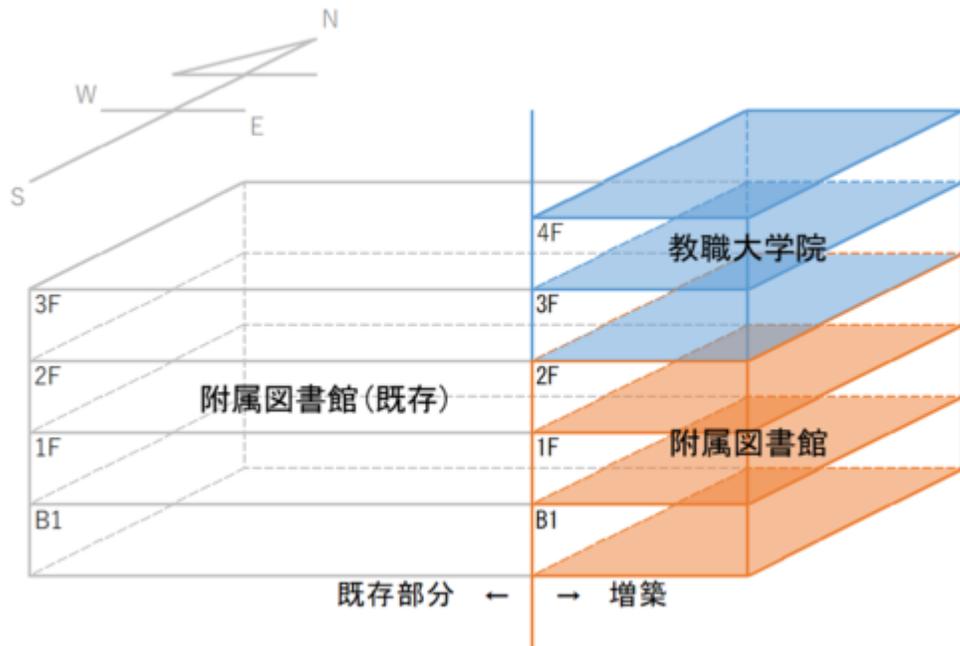
- ・テーブルや椅子、ホワイトボードは自由に動かして利用できる
- ・教科書・指導書などの教育実践（教育実習）に役立つ資料を配置
- ・イベントや授業での利用可

教員や学生団体と協働し、
セミナーやイベントを実施して
利用を促進



教科書・指導書コーナー

増築の概要 (2019年12月～2021年5月)



- 東側に図書館／教職大学院棟を増築
- 増築部分の構成
図書館：地下1階～2階
教職大学院棟：3階～4階
- 図書館1Fのラーニングコモンズを拡張
- B1～2Fの資料を移動、再配置

ラーニングコモンズ④

■増築WG(ラーニングコモンズ企画チーム)での取り組み

- ①既存のLCのコンセプトやサービスの確認、現在のLCの課題の把握
→観察調査、インタビュー、アンケートの実施
- ②増築後のLCに関するアイデア出し
- ③他のLC、共同利用スペースなどの調査
→訪問調査(見学) ショールーム(内田洋行、オカムラ)、LODGE、宇都宮大学附属図書館
- ④増築後のLCのコンセプト決め
- ⑤増築後のレイアウトの作成
→フロアプラン作成、什器の選定

【参考】コワーキングスペースおよびショールーム 見学概要

○目的:

- ・新しいラーニング commons のコンセプトを実現するために参考になる取り組みや、増築で必要になる什器、設備を見学し、その詳細についての情報を収集する。

○見学のポイント:

- ・新しいラーニング commons のコンセプトとしてあげている「教育に関わる様々な現場と学生がつながる学びの機会」を生み出すために必要な什器に関する情報を集める。
 - ・特に、現在の仮レイアウトで出されている以下のようなイメージの什器を中心に見学する。
- ファミレスのような簡易な仕切りが設けられ、少人数で会議が可能になる席
 - 大人数での社会人と学生を同時に収容できるセミナーを可能にする空間
 - 床に直接すわることをイメージした什器キャリア関係の資料の効果的な展示を可能にする棚
 - 学習サポータの移動式デスク、エリアの区別をするためのフレーム型などの仕切り
 - ふたりで作業できるカウンターデスク、その他グループワークに効果的なデスク
 - 学校的なデスク、椅子、 ホワイトボード、 共創空間シェルフ（カウンター付近の掲示板）

ラーニングコモンズのコンセプト

「教え合い、学び合う空間」

学芸大生が深く関わりを持つ「教育」について知り、考え、行動するための空間です。

授業の学びや研究活動を深めると共に、教育に関わる様々な現場と学生がつながる学びの機会を提供します。

「出会う」「深める」「創る」「伝える」 4つの活動のための場を提供

ラーニング commons 配置図

⑤ グローバルエリア

コピーコーナー

新着図書

地下書庫入室ゲート

カウンター

展示コーナー

事務スペース

note
cafe

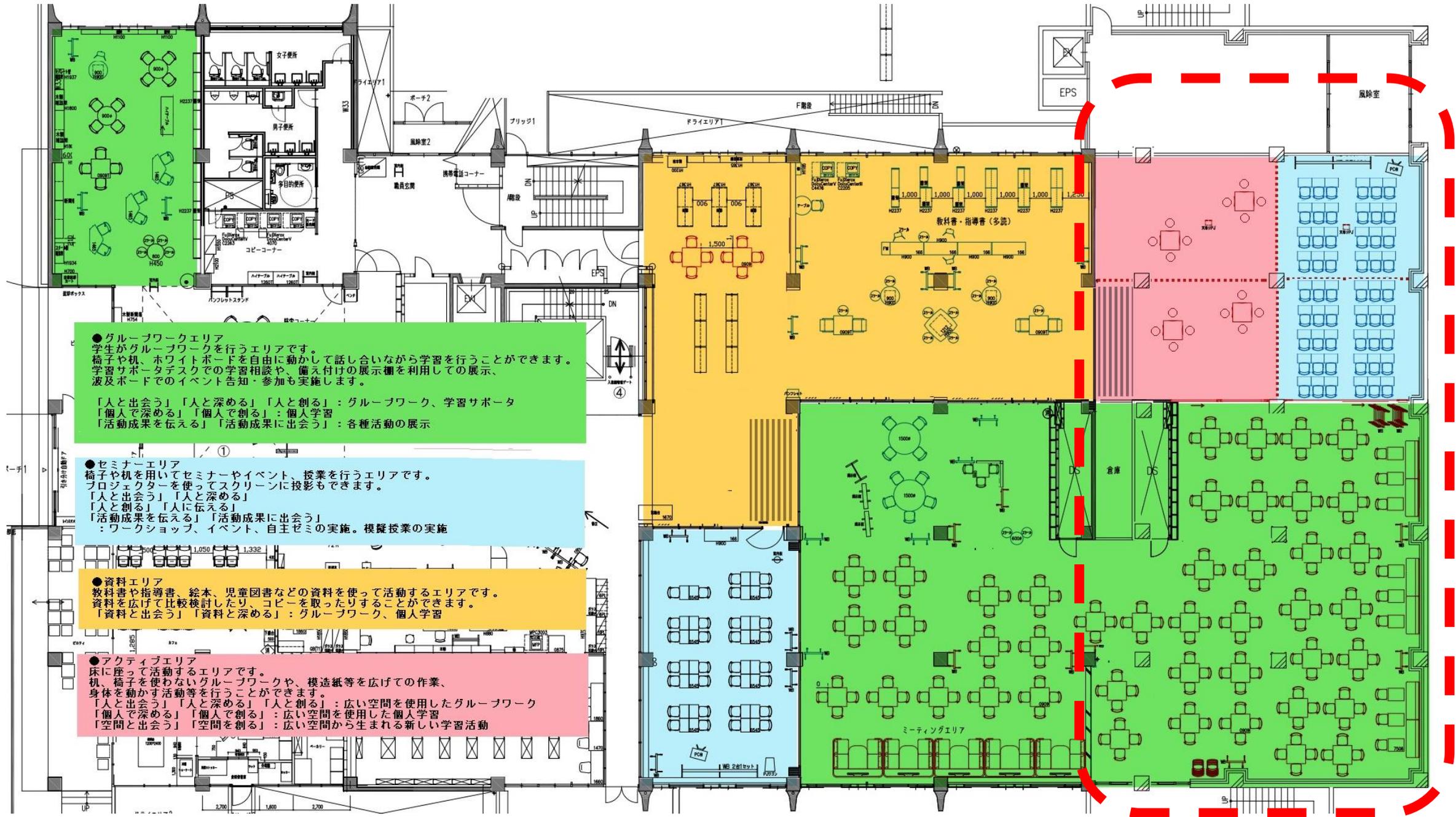
修士・博士論文閲覧室

④ 資料エリア

③ アクティブエリア

② グループワークエリア

① セミナーエリア



●グループワークエリア
 学生がグループワークを行うエリアです。
 椅子や机、ホワイトボードを自由に動かして話し合いながら学習を行うことができます。
 学習サポーターデスクでの学習相談や、備え付けの展示棚を利用しての展示、
 波及ボードでのイベント告知・参加も実施します。
 「人と出会う」「人と深める」「人と創る」：グループワーク、学習サポーター
 「個人で深める」「個人で創る」：個人学習
 「活動成果を伝える」「活動成果に出会う」：各種活動の展示

●セミナーエリア
 椅子や机を用いてセミナーやイベント、授業を行うエリアです。
 プロジェクターを使ってスクリーンに投影もできます。
 「人と出会う」「人と深める」「人と創る」「人に伝える」
 「活動成果を伝える」「活動成果に出会う」
 ：ワークショップ、イベント、自主ゼミの実施。模擬授業の実施

●資料エリア
 教科書や指導書、絵本、児童図書などの資料を使って活動するエリアです。
 資料を広げて比較検討したり、コピーを取ったりすることができます。
 「資料と出会う」「資料と深める」：グループワーク、個人学習

●アクティブエリア
 床に座って活動するエリアです。
 机、椅子を使わないグループワークや、模造紙等を広げての作業、
 身体を動かす活動等を行うことができます。
 「人と出会う」「人と深める」「人と創る」：広い空間を使用したグループワーク
 「個人で深める」「個人で創る」：広い空間を使用した個人学習
 「空間と出会う」「空間を創る」：広い空間から生まれる新しい学習活動

EPS

風除室

フライエリア1

教科書・指導書(多読)

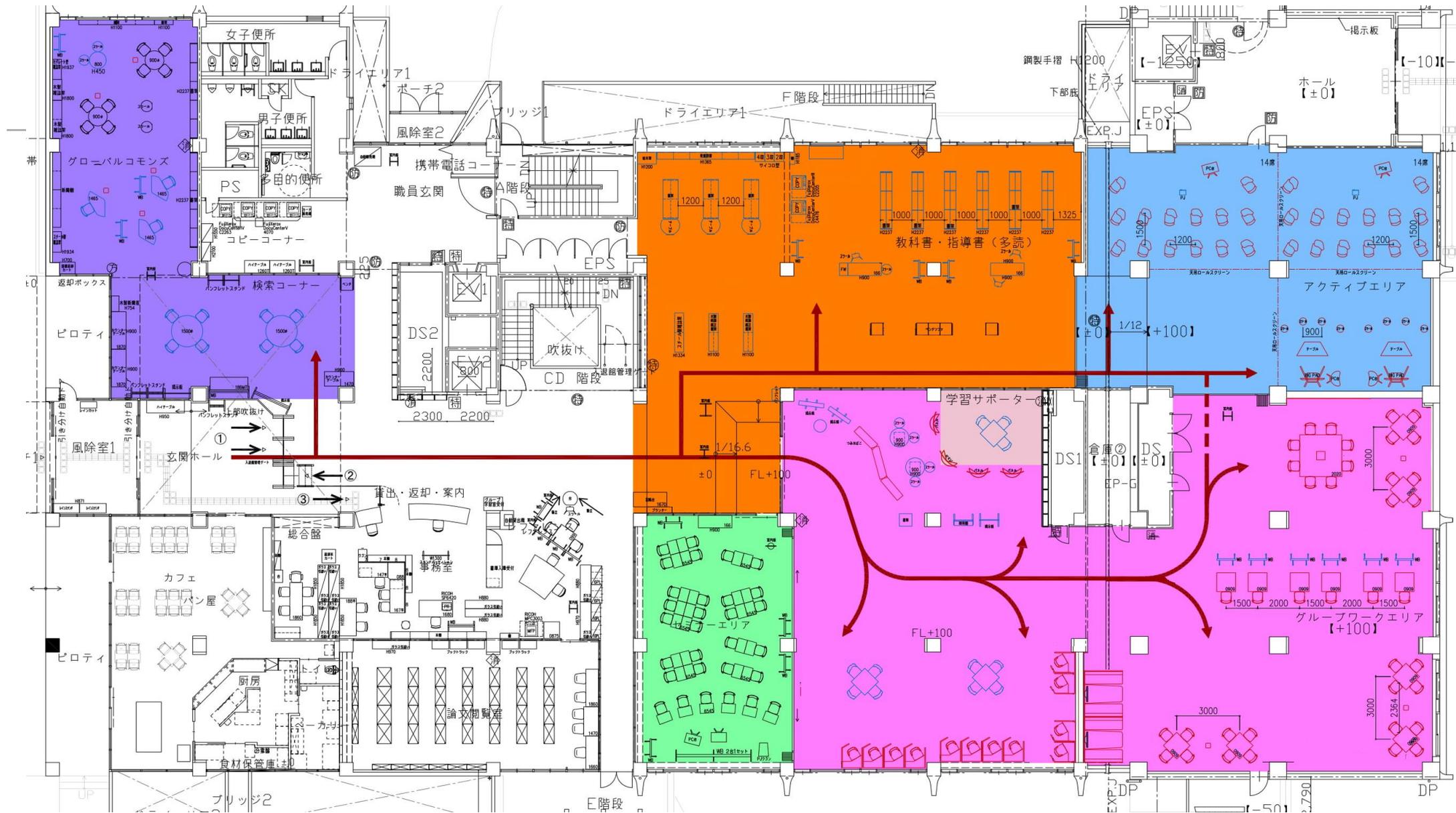
倉庫

ミーティングエリア

新型コロナウイルスの流行による影響①

現在の需要に合わせた運用ができると共に、終息後は当初の想定に合わせてグループワーク中心の運用に切替可能な什器構成

- ・三密の防止→コモンズ内の座席の間引き
- ・飛沫感染対策→パーティションの設置、換気
- ・消毒用アルコールの設置
- ・オンライン授業の増加による受講場所の需要増
→個別ブースの早期設置



什器ID	フロア	設置場所	品名	寸法(W×D×H)	数量	特記事項	例示物品	木	金属	布
1-1	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	個人用学習ブース	1000×1200×1520	2		オカムラ/4WA12C-FLZ8 オカムラ/4WA21A-MX17 オカムラ/4WAYY-ZA606 オカムラ/4WA91B-ZA75 オカムラ/DD886Y-GA45			 FLZ8 イエロー/ ホワイトグレー
1-2	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	個人用学習ブース	1000×1200×1520	2		オカムラ/4WA12C-FLZ7 オカムラ/4WA21A-MX17 オカムラ/4WAYY-ZA606 オカムラ/4WA91B-ZA75 オカムラ/DD886Y-GA45			 FLZ7 グリーン/ ホワイトグレー
1-3	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	テーブル	900×900×720	6		内田洋行/6-167-2203	 3 ライトアッシュ (6F)	シルバー	
1-4	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	椅子	498×530×803	24		オカムラ/931ZMD-FKY1	 MY91 (ウッドライト)	シルバー	 FKY1 (ダークグレー)
1-5	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	テーブル	2000×2000×720	1		オカムラ/MB21AT-MW74 オカムラ/DD886Y-GA45	 木: MW74 B0-Z25	ブラック	
1-6	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	椅子	490×543×773	8		オカムラ/L409AX-FXW5	 MX51 ブラック(B/H)	ブラック	 FXW5 (ダークグリーン)
1-7	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	テーブル	2400×900×1000	1		オカムラ/MB2AFH-MW74	 木: MW74 B0-Z25	ブラック	
1-8	1階	ラーニングcommons グループワークエリア	椅子	520×548×1000	4		オカムラ/L409BX-FXW5	 MX51 ブラック(B/H)	ブラック	 FXW5 (ダークグリーン)

新型コロナウイルスの流行による影響②



個別ブース

オンライン授業の受講等にも利用できる個人用のワークブース。

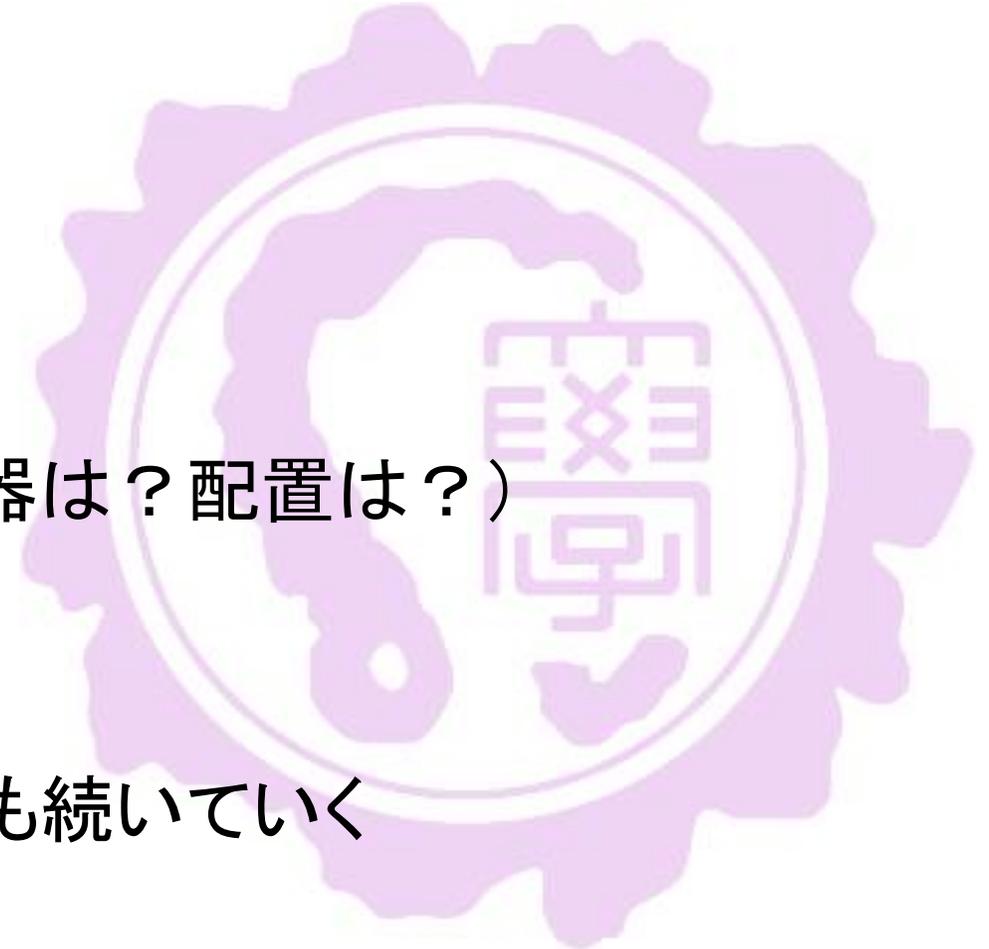
まわりを囲っているパネルは吸音素材になっており、周囲の利用者を気にすることなくマイクでの発言も可能。

緊急事態宣言中～現在まで学生の利用が非常に多い座席になっています。

ラーニングコモンズ⑤

- ・新型コロナウイルスの流行
- ・授業形態の変更
- ・デジタル教科書・電子黒板の導入
- ・学習サポーターのリニューアル
- ・学生の利用実態(よく使われている什器は？配置は？)
- ・(新型コロナウイルスの終息)

→現在も調整は続いているしこれからも続いていく



さまざまな取り組み①

「Explayground」

一般社団法人東京学芸大Explayground推進機構(※)によって運用されている、産官学民の協働的な取り組みを促進するプラットフォーム。

※本学とMistletoe Japan合同会社が公教育におけるオープンイノベーションを目的に2019年に設立した団体。

「Möbius Open Library」



東京学芸大学附属図書館が関わるExplaygroundラボの一つ。

図書館と知の未来について考えるラボ。知を蓄えて整理する仕組み(=図書館)と、知を取り込んで新しい知を生み出す活動(=学び)の関係を思いつつ、知を取り巻く新しい仕組みや活動のあり方を考えていく。

さまざまな取り組み②

■ デジタル書架ギャラリー（職員企画、MOL）

- 東京学芸大学附属図書館の書架画像をウェブで公開し、オンライン上でブラウジングができるようにしたサイト。
- 現在、教育関係を中心に約19,600冊の背表紙を見ることが可能。
- 画像データはオープンデータとしてCCBYのライセンスで公開。
- ウェブサイトURL:

<https://lib.u-gakugei.ac.jp/mol/shoka>

書架B：教育社会学(371.3)～教育心理学(371.4)

教育社会学(371.3)～教育心理学
(371.4)

教育心理学(371.4～371.41)

教育心理学(371.41～371.43)

児童心理・児童研究 (371.45～
371.4508)



[←前の書架へ](#)

[3D書架へ](#)

[次の書架へ→](#)

公開の背景

緊急事態宣言発令

- 2020年4月9日から臨時休館

緊急事態宣言解除

- 5月2日から郵送による貸出開始
- 6月2日から予約取り置き本の貸出開始

順次、貸出サービスを再開！
→ 予想よりも貸出件数は伸びなかった...

OPAC検索だけでは欲しい本を特定できないのではないか...？

ウェブサイト上で書架を眺めて本を探す
「**学芸大デジタル書架ギャラリー**」を作ろう！

デジタル書架ギャラリー作成方法

書架の撮影



学芸大デジタル書架ギャラリー

東京学芸大学附属図書館の書架をWeb上で見ることが出来ます。
現在公開されている書架は、図書館の蔵書目録の複製です。教育(370~379)の書架を公開しております。
デジタル書架の本は貸出や予約ができません。気になる本がありましたら、[学芸大OAC](#)で検索してご利用ください。
※書架の画像をクリックすると、拡大できます。
※書架は2020年07月16日、7月9日、14日、8月4日、11日、13日に撮影したものです。

[デジタル書架へのリンク]

- 書架A: 教育(370)~教育社会学(371.3)
- 書架B: 教育社会学(371.3)~教育心理学(371.4)
- 書架C: 教育心理学(371.4)~日本教育史(372.1)
- 書架D: 日本教育史(372.1)~学校教育・管理・保健(374)
- 書架E: 学校教育・管理・保健(374)~教育課程・学習指導・教科別教育(375)
- 書架F: 教育課程・学習指導・教科別教育(375)~学習指導(375.1)
- 書架G: 学習指導(375.1)~社会科教育(375.3)
- 書架H: 社会科教育(375.3)~科学教育(375.4)
- 書架I: 科学教育(375.4)~美術科教育(375.7)
- 書架J: 美術科教育(375.7)~国語科・国語教育(375.8)
- 書架K: 国語科・国語教育(375.8)~幼児教育・幼稚園(376.1)
- 書架L: 幼児教育・幼稚園(376.1)~大学・高等・専門教育(377.9)
- 書架M: 特別支援教育(378)~聴覚障害(378.2)
- 書架N: 肢体不自由(378.3)~家庭教育(379.9)

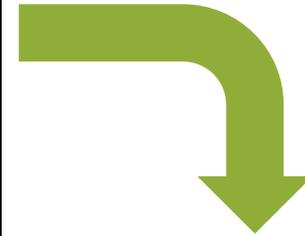
書架の縮小はこちらからご覧ください→[2fshoka_370_20200824.xlsx\(20KB\)](#)
書架の画像はこちらからダウンロードすることができます→[1glulibrary_shoka_20200824.zip\(440KB\)](#)

[学芸大3D書架へのリンク]
図書館の書架を3Dで見ることが出来る学芸大3D書架を以下のURLからご覧ください。
http://hijimuraweb.conohawins.com/3d_library3/index.html (東京学芸大Explayground 製作)

[注意事項]
・撮影時点で貸出中の資料や、蔵書目録の資料、ほかの書架に別置されている資料は、写真には写っていません。蔵書検索でご確認ください。
・分類には「日本十進分類法」を用いています。分類記号については、[東京学芸大学図書館蔵書目録Top](#)「借からませる使い方」をご覧ください。

[国庫データの利用について]
●この書架データはクリエイティブ・コモンズ 表示 4.0 国際 ライセンスの下に提供しています。
申請等の手続きなくダウンロードして利用が可能です。東京学芸大学附属図書館が提供している旨を記載してください。
なお、複製ではありませんが、画像データを利用された際は、library@sakur.ac.jp宛に連絡をご提供ください。ご協力をお願いいたします。

Twitter



書架ギャラリー
ページの作成

教育(370)~教育論集・随筆(370.4) 逐次刊行物(370.5)
語彙・全集・選書(37

←トップページへ

次の書架へ→

企画・協力: 東京学芸大Explayground推進機構 Moebius Open Library
Copyright (C) Tokyo Gakugei University Library. All Rights Reserved.

トップページ
の作成

3D書架

- 東京学芸大Explayground 推進機構の協力により作成
- 「遊び」ながら、在宅でも図書館にいるかのような体験してもらいたいと考え作成
- マウスの操作により書架画像を様々な角度から見られるだけでなく、空中に表示される分類の見出しのように現実には存在しないナビゲーションも可能
- 3D書架URL:

<http://fujimuraweb.conohawing.com/3d-library3/index.html>

デジタル書架ギャラリーのあゆみ

- 2020年6月25日 「学芸大デジタル書架ギャラリー」公開 6,400冊分
- 2020年7月15日 書架画像が一括でダウンロード可能に
- 2020年8月24日 370番台(教育)すべての書架を公開 19,600冊分
- 2020年8月31日 英語版のトップページを公開
- 2020年10月2日 書架画像のメタデータをLOD化し、公開
- 2021年3月25日 図書館HPリニューアル→掲載方法の変更
- 2021年8月16日 学芸大OPACに「本棚を見る」ボタンを設置

デジタル書架ギャラリーの使い方

学芸大OPAC詳細画面

東京学芸大学
Tokyo Gakuen University Library

通常検索 カテゴリ検索 詳細検索

トップ画面 > 詳細(本学蔵)

学びのデザイン：生涯学習方法論
マナビ / デザイン：シヨウガイ ガクシュウ カウホウロン
赤尾敦己, 山本繁樹編著
野田：玉川大学出版部, 1998.6

図書

ここをクリック！

No.	予約人数	取得	所在	請求記号	資料ID	状況	備考
1	0	1998	図書館2F 図書	379 A31	19904066		本棚を見る 請求書
2		1998	特別支援教育・教育臨床サポートセンター1号館	379 A31	19805125		

買取 文献管理

詳細情報

刊年 1998
形態 236p : 23cm
出版国 日本
標語言語 日本語 (jpn)
本文言語 日本語 (jpn)
著者情報 赤尾, 敦己(1952-) (アカオ, カツシ)
山本, 繁樹(1953-) (ヤマモト, ヨシヒロ)

①「本棚を見る」ボタンをクリックします。

デジタル書架ギャラリー：書架N

書架N：肢体不自由(378.3)～家庭教育(379.0)

肢体不自由(378.3/AND)～ 特別支援教育の叢書・全集 (378.808/R25) 社会教育(379/A31～379.04)

②資料がある棚の画像が表示されます。



一前の書架へ

3D書架へ

③「3D書架へ」ボタンをクリックします。

デジタル書架ギャラリーの使い方

3D書架：書架N該当部分

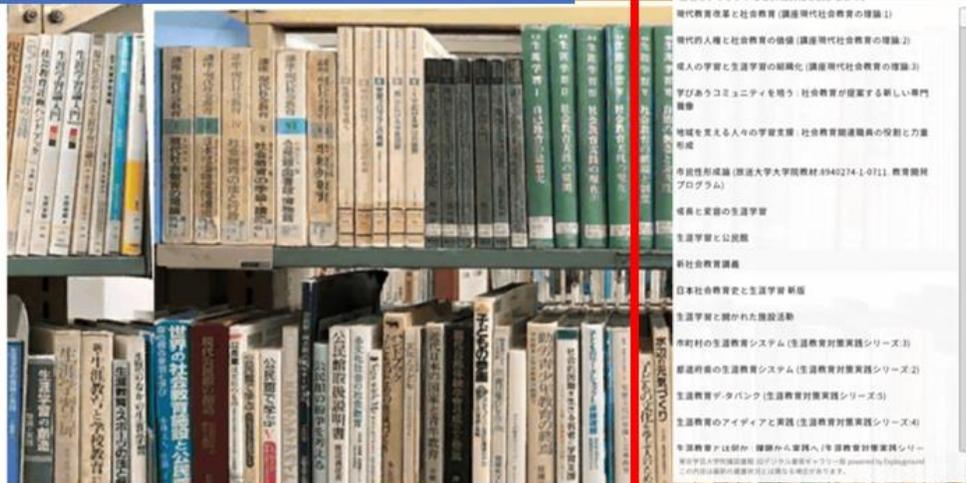


マウスホイール、または[Q][E]キー：前進/後退(拡大縮小)
 マウス左クリックしながら動かす、または上下左右キー：視野の上下左右移動
 マウス右クリックしながら動かす、または[W][S][A][D]キー：体の向きを変える
 【新機能】本棚に向かって近づくと、その辺りに配置されている本のリストを表示します。クリックするとその本の貸し出し状況などがわかります。

学芸大デジタル書架ギャラリー

④ 3D書架の該当部分が
表示されます。

⑤ 書架に近づくと資料の
書誌情報が表示されます。



書誌情報

以下はこの辺りにあると思われる本です。
 書名をクリックすると詳細情報を表示します。

- 現代教育政策と社会教育 (講座現代社会教育の理論1)
- 現代的人権と社会教育の価値 (講座現代社会教育の理論2)
- 成人の学習と生涯学習の組織化 (講座現代社会教育の理論3)
- 学びあうコミュニティを築く：社会教育が促進する新しい専門職職
- 地域を支える人々の学習支援：社会教育推進職員の役割と力量形成
- 市民性形成論 (放送大学大学院教材3540274-1,071) 教育実践プログラム)
- 成人と生涯の生涯学習
- 生涯学習と公民館
- 新社会教育講座
- 日本社会教育史と生涯学習新編
- 生涯学習と開かれた施設活動
- 市町村の生涯学習システム (生涯教育対策実践シリーズ1)
- 府県単位の生涯学習システム (生涯教育対策実践シリーズ2)
- 生涯教育ゼミナール (生涯教育対策実践シリーズ3)
- 生涯教育のアイデアと実践 (生涯教育対策実践シリーズ4)
- 生涯教育とは何か 実践から実践へ (生涯教育対策実践シリーズ5)

画面を最大化する→

マウスホイール、または[Q][E]キー：前進/後退(拡大縮小)
 マウス左クリックしながら動かす、または上下左右キー：視野の上下左右移動
 マウス右クリックしながら動かす、または[W][S][A][D]キー：体の向きを変える
 【新機能】本棚に向かって近づくと、その辺りに配置されている本のリスト

学芸大デジタル書架ギャラリー

⑥ 書誌情報のリンクを
クリックします。

デジタル書架ギャラリーの使い方

学芸大OPAC検索結果画面

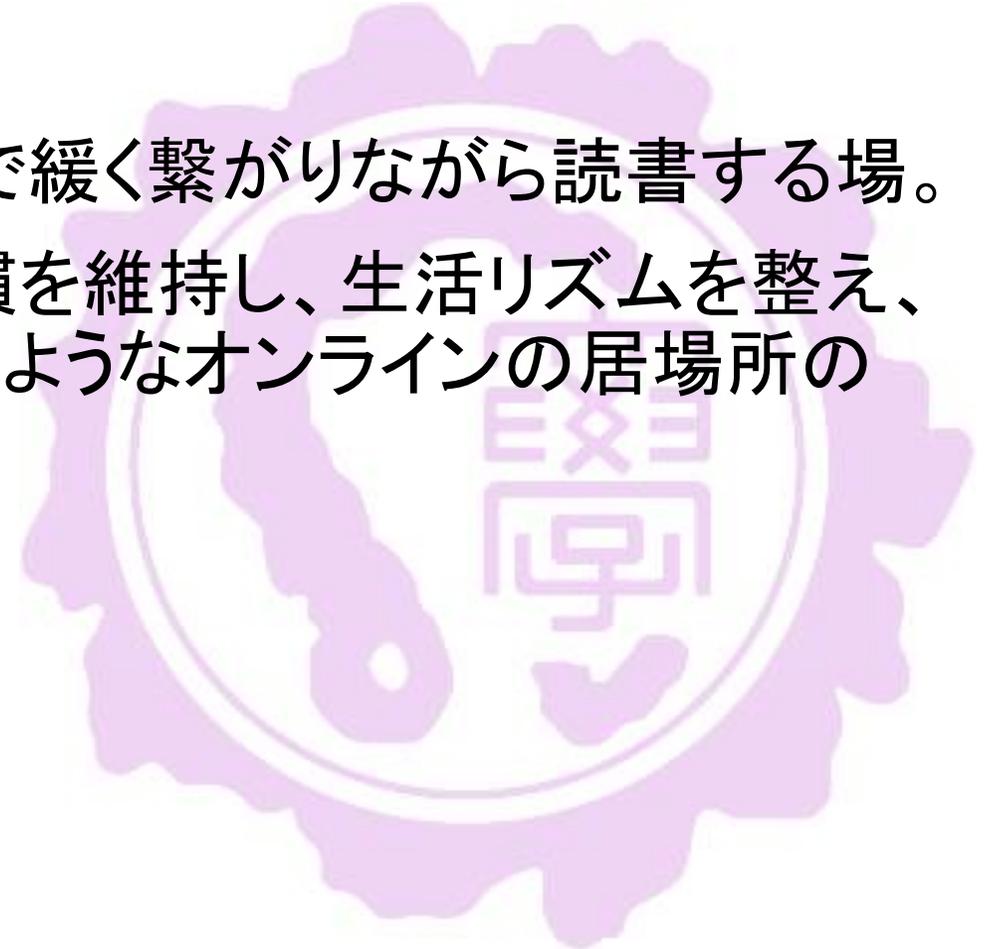


⑦該当資料のOPAC検索結果画面が表示されます。

さまざまな取り組み③

■オンライン朝読書ルーム

- Möbius Open Libraryによるオンラインで緩く繋がりながら読書する場。
- ウィズコロナの取組みとして、読書習慣を維持し、生活リズムを整え、何となく近くに人がいるという図書館のようなオンラインの居場所の提供を試みた。



オンライン朝読書ルームの実施方法

- ・オンライン会議システム Zoom 上に、平日毎朝 8:00から開場します。
- ・オンライン会議システムZoomにそれぞれ接続して、カメラの前で本を読みます。
- ・本は自分の好きな本をよむことができます。
- ・年齢制限はありません。お子さまでもご参加いただけます。
- ・目安として、8:20 / 8:30 / 8:50 にチャイムが鳴ります。
- ・読んだ本の情報(書名や著者名など)や感想をチャットに書いて参加者で共有します。
- ・各自好きなときに入室し、好きなときに退室してください。

「オンライン朝読書ルームのはじめかた」
https://note.com/mol_expg/n/n4b0331c68489

オンライン朝読書ルームの実施結果(2021)

4月実施

4月20日～30日 平日朝8:00～10:00

記録:https://note.com/mol_expg/n/nd73e41367e49

参加申込者:225名

5月実施 ※おすすめの本を紹介する「小学生の日」「中学生の日」を実施

5月20日～29日 平日朝8:00～9:00

記録:https://note.com/mol_expg/n/n312f6c4e3cc4

参加申込者:76名

8月実施 ※「詩を読む日」を実施

8月17日～22日 平日朝8:00～9:30

記録:https://note.com/mol_expg/n/n25075261186d

参加申込者:101人



さまざまな取り組み④

■学芸本ガチャ！（職員企画、アウトリーチWG）

- 電子ブックの利用促進を目的として実施した、オンラインとリアルの両方で楽しめるガチャガチャ。
 - 普段読まないジャンルの本と出会うきっかけを作る
 - 主体的にウェブサイトを閲覧してもらうのを待っていると、なかなか見てもらいにくいおすすめコンテンツを届ける
 - ”ガチャガチャ”という今流行りのものを使うことで、親しみやすくする

夏休み企画 「学芸本ガチャ！～読書の世界を広げよう！～」



オンラインガチャ

「入門系」「英語多読」「旅行ガイド」の3つのテーマに沿った電子ブックが出てくるガチャ。



リアルガチャ

「2F図書の棚番号●の...左から△冊目の本！」等本の場所を示すくじが出てくるガチャ。

利用者サービスを考える

- ・利用者(学生・教職員・学外者)を知る
- ・利用者のニーズを知る
- ・大学(特色、組織、カリキュラムなど)を知る
- ・大学図書館(所蔵資料、サービス、設備など)を知る

知ってもらう、使ってもらうには？どうすればいいかを考える。

「図書館をよく知らない利用者」「図書館をほぼ使わない利用者」も存在する

自分が今やっている業務を知ることはもちろん、他の系の業務も知っておくことでできることが増える！

参考

東京学芸大学附属図書館

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/>

学習サポータ

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/learning/supporter>



参考（デジタル書架ギャラリー）

「学芸大デジタル書架ギャラリー」の公開について

記事URL: <https://current.ndl.go.jp/e2306>

デジタル書架LOD

URL: <http://idea.linkdata.org/idea/idea1s2934i>

第22回図書館総合展ONLINEにおけるイベント開催報告

URL: <https://lib.u-gakugei.ac.jp/news/20201120>

【協力団体】

東京学芸大学Explayground URL: <https://explayground.com/>

Möbius Open Library (MOL) URL: https://note.com/mol_exp



参考（朝読書ルーム）

【記事】

オンライン朝読書ルーム

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/mol/asadoku>

オンライン朝読書ルームのはじめかた

URL:https://note.com/mol_expg/n/n4b0331c68489

【協力団体】

東京学芸大学Explayground

URL:<https://explayground.com/>

Möbius Open Library (MOL)

URL:https://note.com/mol_expg



参考(学芸本ガチャ)

2022夏休み企画「学芸本ガチャ！」を開催します！

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/news/20220803>

2022年夏休み企画「学芸本ガチャ！」特設サイト

URL:<https://lib.u-gakugei.ac.jp/gacha>

※この作品はクリエイティブ・コモンズ表示4.0国際ライセンスのもとに提供されています。

<https://creativecommons.org/licenses/by/4.0/deed.ja>

ご清聴ありがとうございました！

